

福祉公社 有償在宅福祉サービス種別提供額の推移

福祉公社設立当初は、基本サービス(10,000円/月・世帯)のほか、さまざまな個別サービスを行っていた。現金払利用者では家事援助サービスと食事サービス、貸付利用者では家事援助サービスと家政婦派遣サービスが多く利用されていた。現在、個別サービスで残っているのは家事援助サービスのみである。
 提供額は、現金払分：H5 95,212,070円 → H23 29,515,460円、貸付利用者分：H3 112,077,691円 → H23 38,739,011円と、近年の提供額はピーク時の約3分の1となっている。

